

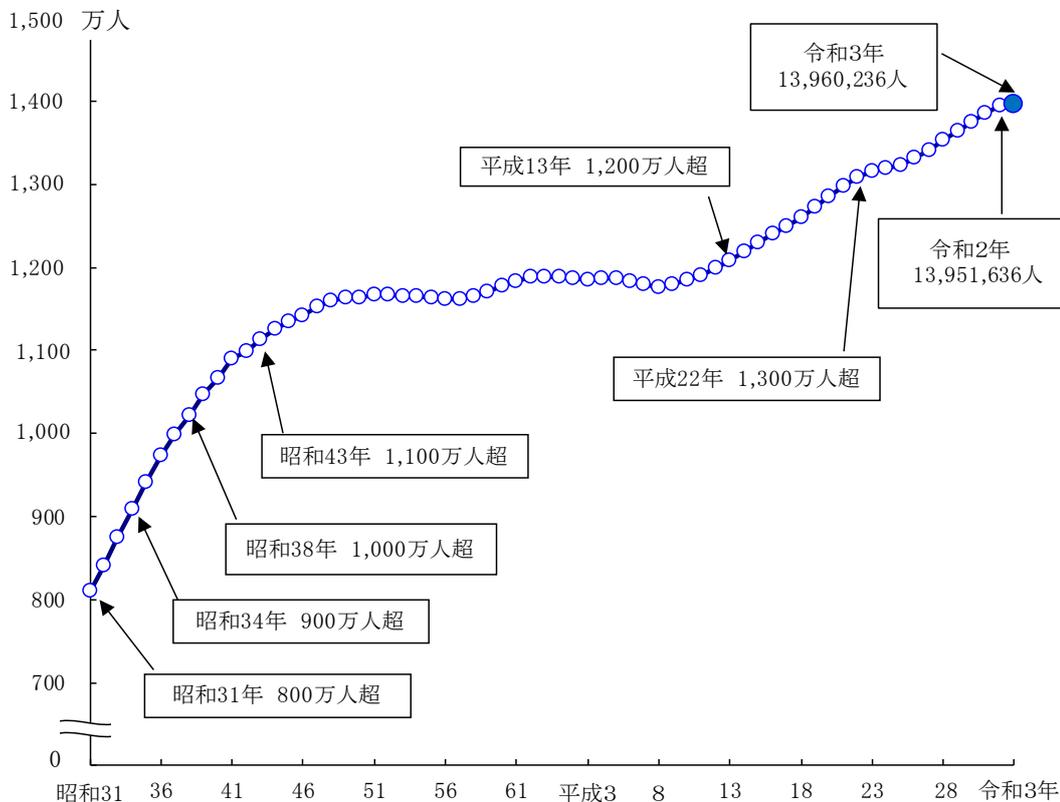
<トピック> - 令和2年中の人口の動きと総人口の推移 -

毎月公表している「東京都の人口(推計)」に基づき、令和2年中における東京都の人口の動きについて、1月中から12月中までを集計し、総人口の推移とあわせ主な特徴をまとめました。

《主な特徴》

- 令和2年の1年間で8,600人増加しており、平成9年以降、25年連続で人口が増加している。
- 社会増減(他県との移動増減)は29,618人増加している(うち日本人は37,505人増加、外国人は7,887人減少)。
自然増減は18,537人減少している(うち日本人は21,006人減少、外国人は2,469人増加)。
- その他(都内間移動増減・出入国等)は2,481人減少している(うち日本人は22,994人増加、外国人は25,475人減少)。
- 地域別人口増減でみると、区部では品川区、市部では国分寺市が最も多く増加し、町村部は全ての地域で減少となった。

東京都の総人口(推計)の推移(昭和31年～令和3年) - 各年1月1日現在 -



令和2年中の地域別人口増減数(総数)

